

キャラクター名
サクラ・ホシゾラ (突撃迷宮卓)

プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	軍師	性別	♀	年齢	不明 (280歳以上)
冒険者Lv	15	経歴	罪を犯したことがある		
経験点	240		育ての親に拾われた かつては貴族だった		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	9	32		50 + 2	8
体	13	敏捷度	11	4	-6	24 + -6	3
		筋力	3	15		31	5
		生命力	4	31		48	8
心	8	知力	12	46		66 + 2	11
		精神力	8	42		58	9

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	4	ウォーリーダー	11
コンジャラー	12		
セージ	2		
エンハンサー	1		
アルケミスト	4		
ライダー	15		

戦闘特技	
ルーンマスター	1B34 p
魔法拡大/数	1-289p
防具習熟A/非金属鎧	1-282p
防具習熟S/非金属鎧	1-282p
MP軽減/コンジャラー	1-283p
ダブルキャスト	2-234p
魔法収束	1-291p
キャパシティ	3-212p
防具の達人	3-213p
	p
	p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○
フェイダン語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ビートルスキン	超過駆動
探索指令	バランス
騎HP強化	パークメール
騎獣強化	ヴォーパルウェポン
遠隔指示	クリティカルレイ
特殊能力解放	ヒールスプレー
騎獣HP超強化	軍師の知略
人馬一体	怒涛の攻陣Ⅰ
限界駆動	怒涛の攻陣Ⅱ 烈火
トランブル	怒涛の攻陣Ⅱ 旋風
騎乗指揮	怒涛の攻陣Ⅲ 旋刃
能力完全開放	
騎獣超強化	
姿勢堅持	

技能	基本	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
	鎧	ミスリルプレート		27	13
盾	パラディンズブライド		23		7
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					4
回避技能	合計値				0 25

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
パンチ	1H拳	0		2d+	0	12	0	0										
カードシューター				2d+	0		0											
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	18 m	54 m

回避	防護点
2d+ 0	25

HP
98

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	4	15			
操霊魔法	12	24			
深智魔法	4	24			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 28/15	2d+ 22

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 23	2d+ 24

MP
123

装備品	説明
頭 叡智のとりがり帽子	
耳 ラル=ヴェイネの金鎖	
顔 軍師徽章	
首 スマル=ティエの銀鈴	
背中 ディスプレッサーガジェット	
右手 叡智の腕輪	
腰 ブラックベルト多機能	
足 ディスプレッサーガジェット	
その他 ひらめき眼鏡	

装備品	説明
左手 マナリング	
スマル=ティエの増強腕輪	器用

その他メモ	自動失敗
設定:	チェック
元々はあるエルフの国の暗部を事をしていた貴族の元跡取り。その家が国の王子を傀儡政権にする野望を持っていたのを王子とともに聞いてしまったので、王子とたくらみを明るみにすべく一家を皆殺しにし、家をその手で焼きは払った。その後真実は明るみになったが、殺人と放火の罪は許されることなくわずかの家の財産をもってフェイダンを去った。	□□□□⑤
しかし、子供であったので餓死しかかかってるところを育て親に拾われ、その育て親の国が自力で開拓した国の軍人となった。	□□□□⑩
国のために趣味の時間も育児を除いて仕事に費やし、同胞を助け出すために戦い、国に攻め込むものをすべて殺しまくった。	□□□□⑮
国と夫に娘に息子に家族に友人を戦争で殺し、ほとんどを奪い去ったプラグザバスを強く憎み復讐を誓う。	□□□□⑳
「私の夫、戦友、息子、娘たちを戦争で殺し、奪い去ったプラグザバスとバルバロスと第二神たちは何千年かかかっても・・・絶対に殺してやる」	□□□□㉕
「ムク・・・見ていなさい。貴方仇は、お母さんが地獄に送ってやるわっ！」	□□□□㉙
「許さない・・・許さない・・・あの子がみた平和な社会を作るためにも・・・あいつらは死ぬべきね」	□□□□㉚

